

令和5年7月1日

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 回復期リハビリテーション病棟で
入院治療を受けた患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

医療法人玉昌会 加治木温泉病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたいときや、研究への参加を希望されない場合は、下記の「お問い合わせ先」へご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【研究課題名】

当院の回復期リハビリテーション病棟における在宅復帰に関連する要因について

【研究機関】

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター

【研究責任者】

有川瑛人（総合リハビリテーションセンター・副技士長）

【研究の目的】

回復期リハビリテーションの大きな目的の一つは、患者さんの在宅復帰です。在宅復帰には、身体機能や精神機能、日常生活の自立度、介護度、家庭環境など、さまざまな要因が関与しています。また昨今では、高齢化が加速したことによって、患者さんの在宅復帰に関する要因はさらに複雑化しています。したがって、回復期リハビリテーション病棟に入院した患者さんの在宅復帰に影響を及ぼす要因を把握することは、患者さんの予後を考える上でとても重要と思われまます。本研究の目的は、当院の回復期リハビリテーション病棟の患者さんにおいて、在宅復帰に影響を及ぼす要因を検討することです。

【研究の方法】

2021年10月～2023年6月の間、加治木温泉病院の回復期リハビリテーション病棟に入院していた患者さんの退院先が「自宅」または「自宅以外」の2つに分類して、①性別、②年齢、③入院期間、④要介護度、⑤機能的自立度（FIM）、⑥嚥下障害の程度（嚥下重症度、グレード、摂食状況）との関連性（因果関係の強さ）を分析します。

●対象となる患者さん

2021年10月～2023年6月の間、加治木温泉病院の回復期リハビリテーション病棟に入院していた患者さんを対象とします。

●診療録（カルテ）から利用する情報

退院先、性別、年齢、入院期間、要介護度、機能的自立度（FIM）、嚥下障害の程度（嚥下重症度、グレード、摂食状況）のデータを集めて分析します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は、学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、医療法人玉昌会 加治木温泉病院の責任で行います。企業等からこの研究について寄付は一切ございませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などですでに公開された後のデータ等、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-0042

鹿児島県始良市加治木町木田 4714

医療法人玉昌会 加治木温泉病院 総合リハビリテーションセンター

有川瑛人（副技士長）

電話 0995-62-0001 FAX 0995-62-3778